

環境アセスメント学会誌（第4巻第1号（通巻第7号））

目次

2006年度環境アセスメント学会第5回大会案内

追悼

大島康行理事のご逝去をお悔やみ申し上げます
大島先生ありがとうございました

浅野直人（環境アセスメント学会会長） 1
上杉哲郎（元環境省環境影響評価課，
現宮内庁） 2

2005年度大会報告

2005年度環境アセスメント学会第4回全国大会報告 3

手続き，参加

森下英治（愛知学院大学） 7
奥 真美（長崎大学）

モデル，ミティゲーション

鹿島 茂（中央大学） 8
塩田正純（工学院大学）

生態系（1）

浦郷昭子（アイ・シー・ネット株式会社） 9
柳憲一郎（明治大学法科大学院）

手続き，評価，ツール

朝倉暁生（東邦大学） 11
栗本洋二（社）日本環境アセスメント協会）

手続き，海外

伊藤 勝（江戸川大学） 12
島津康男（名古屋大学名誉教授）

生態系（2）

畠瀬頼子（財）自然環境研究センター） 13
田中 章（武蔵工業大学）

シンポジウムⅠ「新アセス法は生かされるか—東海地方の事例をもとに検証する—」

趣旨説明

八田耕吉（名古屋女子大学） 14

（報告1）守られたか？藤前干潟
—手続き面を中心に—

中川武夫（中京大学） 15

（報告2）これで大丈夫か？中部空港
—事後調査を中心に—

寺井久慈（中部大学） 21

（報告3）教訓は活かせるか？設楽ダム計画
—自然環境を中心に—

市野和夫（愛知大学） 27
鷲田豊明（設楽ダム計画の見直しを
求める豊橋市民の会）
高垣英明（設楽ダムを考える名古屋の会）

パネルディスカッション

32

シンポジウムⅡ「愛知万博の環境アセスメント」

趣旨説明

宇佐見大司（愛知学院大学） 40

（報告1）2005年愛知万博の環境アセスメントの経過と
問題点

宇佐見大司（愛知学院大学） 41

（報告2）国際水準からみた愛知万博の環境アセスメント

原科幸彦（東京工業大学） 46

（報告3）2005日本国際博覧会（いわゆる愛知万博）の
環境影響評価について

小林正明（環境省） 50

（報告4）愛知万博の環境アセスメントから何を学ぶか

島津康男（名古屋大学名誉教授） 54

研究論文

霞ヶ浦流域における持続可能な水質保全のための 都市・農村間の排出枠取引モデル	島田明夫 (国土交通省) 渡辺晴彦 ((株) 日水コン) 浅見泰司 (東京大学)	65
環境影響評価における公聴会の実施内容に関する実証的分析	村山武彦 (早稲田大学理工学部) 堀川顕一 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科)	77

学会記事

事務局報告		84
投稿規定／執筆要綱／原稿送付状／入会申込書		85
